

西耳鼻咽喉科 便り



一人ひとりにあった治療法を提案して、患者さんのお困りごとを解決することを目指しています。

夏カぜにご注意を！

夏本番になり暑い日が続いています。熱中症に注意しましょう！今回は7～8月にピークとなる夏の風についてお話ししようと思います。

手足口病：エンテロウイルスによる急性のウイルス感染症

症状と経過：手のひら・足の裏などに米粒大の水ぶくれを含む発しん、口の中に口内炎ができます。

他に 38℃以下の発熱や食欲不振、のどの痛みなどが見られますが、一般に軽症で、3～7日でおさまります。重症化はまれですが、合併症として急性脳炎や心筋炎があります。

感染経路：咳やくしゃみなどによる飛沫感染、経口・接触感染

潜伏期間：3～5 日

咽頭結膜熱（プール熱）：アデノウイルスによる急性のウイルス感染症

症状と経過：39～40℃の高熱、のどの痛み、目の症状（充血、眼痛、目やになど）などの症状が出ます。その他、リンパ節が腫れることがあります。症状は1週間程度でおさまります。まれに重症肺炎を合併することがあります。プールでの感染があることから「プール熱」とも呼ばれます。

感染経路：タオルや物に触れた手を介した経口・接触感染、咳やくしゃみによる飛沫感染

潜伏期間：5～7 日

ヘルパンギーナ：エンテロウイルスによるウイルス性疾患、夏かぜの一種

症状と経過：38℃以上の突然の発熱の後、のどの奥に水ぶくれが吹き、水ぶくれが破れて痛みも伴います。その後2～4日で解熱し、7日程度で治ります。合併症としては、熱に伴う熱性けいれんとまれに髄膜炎や心筋炎が生じることがあります。

感染経路：咳やくしゃみによる飛沫感染、経口・接触感染

潜伏期間：2～4 日



どれも特効薬はなく、それぞれの症状に対する対症療法が中心です。予防法には手洗うがいと排泄物の適正な処理が重要です。特に保育所や幼稚園などの集団生活やお盆の帰省など、感染しやすい環境であり、家庭内にウイルスが持ち込まれる可能性が高まります。気を付けましょう！！